科名 呼吸器内科

対象疾患名 非小細胞肺がん(非扁平上皮がん)

プロトコール名 PEM+CBDCA+BEV(アロカリス併用)

Rp	形態	ルート	薬品名	投与量	時刻・コメント	1 8 15 21
1	点滴注	メイン	生食	250mL	ルートキープ 残破棄可	<b>1</b>
2	点滴注	側管	グラニセトロンバッグ	1mg	30分かけて	↓
			アロカリス	235mg		
			デキサート	4.95mg		
			又は			
3	点滴注	側管	パロノセトロンバッグ	0.75mg	30分かけて	
			アロカリス	235mg		
			デキサート	4.95mg		
4	点滴注	側管	ペメトレキセド	500mg/ <b>m</b> ²	10分かけて	<b>1</b>
			生食	100mL		
5	点滴注	側管	カルボプラチン	AUC6	1時間かけて	1
			生食	250mL		
6	点滴注	側管	ベバシズマブ	15mg/kg	医師の指示通り	↓
			生食	100mL		

★1クール=21日

## ~MEMO~

催吐レベル3(30%~90%)

day2にデカドロン錠を朝,昼食後に2mg/回

day3,4にデカドロン錠を朝,昼食後に4mg/回

〈ペメトレキセド〉

NSAIDsと併用注意

副作用予防のため必ず葉酸とビタミンB12を組み合わせる。

葉酸:フォリアミン0.5mg/dayはペメトレキセド投与7日前~最終投与後22日目まで毎日投与。

ビタミンB12:メチコバール注500  $\mu$  gを2Aペメトレキセド投与7日前~最終投与後22日目まで9週毎(3コースごと)

<カルホ<sup>\*</sup>フ<sup>°</sup>ラチン>

投与量計算:AUC6=6x(Ccr+25)

アレルギー好発時期:8回目以降

〈ベバシズマブ〉

3レジメン以上の化学療法歴、消化管等腹腔内炎症の合併症例使用不可

創傷治癒遅延の作用により術後28日以内の投与不可

投与速度:初回90分,忍容性良好であれば60分,30分まで短縮可

Carboplatin/Pemetrexed/Bevacizumab in the Treatment of patients With Advanced Non-Small-Cell Lung Cancer: A Single-Institution Experience Clinical Lung Cancer, Vol.11, No.3, 192–197